

## シンポジウムの目的：

『鹿大「進取の精神」支援基金』は、鹿児島大学が地域活性化の中核的拠点の構築を目指し、また世界に開かれた教育・研究拠点の形成を図るため、質の高い教育研究の推進及び地域貢献活動の一層の活性化に必要な支援を行い、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献することを目的として平成 27 年 4 月に創設され、特定資金と一般資金から構成されています。このうち一般資金による事業は、学生の海外派遣や留学生受入支援、若手研究者の育成に活用し、将来鹿児島の地域で活躍するグローバル人材を育成することを主な目的としています。これらの事業内容に関連が深いグローバルセンターが事業の企画実施を依頼され、センターでは学生海外派遣事業、留学生受入推進事業、若手研究者支援事業を平成 28 年 7 月 6 日から実施してきました。

本シンポジウムは、学内外に向けて広く平成 28 年度事業報告を行い一層の周知を図るとともに、事業の進め方やグローバルな視点からの地域貢献の可能性と今後の課題などについて議論を深め、今年度以降の本事業の改善に資すること目的としています。

## プログラム：

### 第 1 部 平成 28 年度事業報告

14:00-14:05 学長挨拶

14:05-14:25 鹿大「進取の精神」支援基金および 3 事業の説明

畝田谷桂子 グローバルセンター学生海外派遣部門長

14:25-14:40 学生海外派遣事業（長期派遣）派遣学生の報告

弘川奨悟 理工学研究科博士前期課程機械工学専攻 2 年

14:40-15:10 学生海外派遣事業（地域貢献型海外研修）担当教員の報告

吉留厚子 医学部教授・酒井佑輔 法文学部講師

15:10-15:25 留学生受入推進事業（短期留学生受入推進プロジェクト）担当教員の報告

市島佑起子 グローバルセンター外国人留学生部門講師

15:25-15:40 若手研究者支援事業（地域貢献型若手教員海外研修支援）派遣教員の報告

前田晶子 教育学部准教授

### 第 2 部 パネルディスカッション

15:55-16:45 「グローバルな視点からの地域貢献：可能性と今後の課題」

ファシリテーター：鈴木英治 グローバルセンター長

パネリスト：清原貞夫 理事（教育担当）、伊牟田均 監事

馬場昌範 国際担当副学長、紙谷喜則 農学部准教授

井上佳朗 COC+推進部門部門長

江口正純 『鹿大「進取の精神」支援基金』支援会副会長

（鹿児島大学同窓会連合会会長）

16:45-16:50 グローバルセンター長挨拶